



候得共彼等ヲ誘導スル位事
ハ不成ト不忤候併シ事ヲ微少
ニシテ官ノ関涉ハ深キ事ヲハ決シ
テ不願候宜敷ク

御高案下被度候事

一玉均若ニ述陳ノ如ク愚ナリト雖モ壯
年ヲ不出手足耳目モ備ヘ唯冷
飯ヲ食ヒ日々為事無之日月ヲ
消遣スルニ苦ム如キハ實ニ哀悲
ニ不堪可相成ハ日本國ノ利益ヲモ
興シ人ノ為ニモ相成リ後來ノ名
譽モ考ヘ自分ノ一時快樂モ計リ
自分ノ腦力ヲ働カセ此地ニ相當ノ
商業ヲ就度色々来北以來考
檢ミタ處モ有之實地ノ見込モ貯
ヘ居候忤併玉均若ニ金錢ヲ委
子ル時ハ擅ニ遣盡シ或ハ外國ニ
逃ルノ策モ有カ杯ト疑惑スル人モ
無ク致シ難ク是ニ
閣下玉均ノ為ニ保證シテ被下ル事
ト忤知候又ハ一會社ヲ設ケ玉均若
株ヲ求メ一人ノ獨擅ニ相成リ間
敷ト忤知候若
閣下ノ許諾アル時ハ確實ナル
委細ノ見込ヲ上申可致或ハ
閣下信用スル人朝吹井坂如キ商
人ヲ一度送り被下度
閣下玉均ニ大金ヲ賜ヒ玉均満足
ト不忤唯自分ノ腦力ヲ遣ヒ快
樂ヲ得ル事ヲ致度ト忤候事
一北海道ニ幾十萬兩ノ事業預
備金有之哉粗聞知致シ又餘慶
ナ申方ハ候得共北海道ノ政畧
ハ首理事官堀基ト申人萬事
判斷致ス由皮テ 御忤有之
事ト忤候得共忤併玉均ノ一身上
ニ付キ北海道廳ニ関涉ヲ委任
被下間敷事ニ奉願致候事

黒田統理大臣ニ封テ呈シ愚見ヲ相
述此段 御忤置被下度忤候

肅啓 堀基 均若

金玉均書簡 大隈重信宛

明治22年

早稲田大学図書館蔵／Waseda University Library I14-B314(7) -4